



平成28年5月16日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア サ カ 理 研  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 田 慶 太  
(コード番号:5724)  
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員  
管理本部長 佐久間良一  
TEL. 024-944-4744(代)

### 台湾SOLAR社に関する報道と当社業績への影響について

当社の取引先であり、合弁相手先である、台湾のSOLAR APPLIED MATERIALS TECHNOLOGY CORP. (以下「SOLAR社」という)に関して、台湾国内で、同社の粉飾決算に関する報道がなされました。

現時点では、事件の詳細が明らかになっておらず、当社への直接的な影響は発生しておりませんが、このことによって今後想定される影響について、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 報道の内容

台湾の蘋果日報は、5月13日付のニュースとして、以下のような内容を報じています。

- ・5月13日(金)、SOLAR社は記者会見を開き、陳李賀会長兼社長及び財務担当役員、監査役の3名が、同日昼に、粉飾決算の事実について、当局に自首したことを報告した。
- ・新製品開拓の遅れや原料価格暴落、社員の不正などを起因とした会社経営状況の悪化に対して、2011年から、不当な会計手法により、累積損失約17億NTD(約56億円)を繰り延べした。
- ・そのほか、在庫の評価の操作により、評価損約11億NTD(36.3億円)を繰り延べし、不正会計の総額は、約28億NTD(92.3億円)である。
- ・SOLAR社は、新たに会計士と財務諸表を精査する契約を行い、修正財務諸表を提出する方針である。
- ・これを受け、証券取引所は、SOLAR社株式の取引に関する注意喚起を行い、取引制限の措置を発表した。

以上が報道の内容ですが、詳細の状況については、当社からSOLAR社に確認中です。

## 2. 当社業績への影響

本件により、現時点で発生が確定的となった損失はありませんが、今後の動向によっては、以下の項目について、影響が発生する可能性があります。

### (1) 投資有価証券

当社は、SOLAR 社の株式を保有しており、簿価は、約 29 百万円、平成 28 年 9 月期第 2 四半期末時点の時価は、約 44 百万円です。今後の SOLAR 社の株価の動向によっては、評価損が発生する可能性があります。

### (2) 売掛債権

当社が、SOLAR 社に対して有している売掛債権が回収不能になる可能性があります。その影響は極めて軽微です。

### (3) 株式会社 ASAKA SOLAR の営業活動

SOLAR 社との合弁により設立した、株式会社 ASAKA SOLAR については、当期の連結業績への貢献は見込んでおりません。今後の営業活動については、SOLAR 社の製品供給に影響を受けますので、動向を注視し、対応してまいります。

## 3. 当社の取引先への影響

当社及び株式会社 ASAKA SOLAR が、SOLAR 社の製品を供給している取引先については、SOLAR 社の製品供給の動向を見極め、適切に対応してまいります。

## 4. 今後の見通し

上述の通り、本件により、当社の平成 28 年 9 月期業績への影響は、現時点で発生しておりませんが、今後業績に影響を及ぼす事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上